（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	のびっこらんど田村（放課後等デイサービス）

公表日　令和　7　年　3　月　1　日

利用児童数　46名　回収数　33

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	4	1		広くしてほしい。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	31	1	1		総人数的にはもっと増やしてほしいです。 増やしてほしい。	配置基準上、適正な人数になっていますが、専門性のある支援ができるよう努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	32			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31			2		お子さんの状況を踏まえて作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29			4		お子さんの状況を踏まえて支援に必要な項目を設定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31			2		計画内容に沿って、支援しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31			2		お子さんの課題への取り組み状況は、自身の気持ちや周りの環境に影響されやすく、同じ課題でも、いつも確実に完成させるには、力が必要です。同じ課題を継続して行うことの意味があります。次の課題へステップアップするには、ご家庭での状況も大切なので、担当スタッフへお伝えください。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12	8	2	11	ことばのみの利用のため、「わからない」とさせていただきました。	地元の放課後児童クラブや児童館と併用しているお子さんが多く、地域の中で共に過ごす環境が整っています。そのため、場の設定はしておりません。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	1		1		引き続き、丁寧な説明を心がけていきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32			1		保護者様のご要望やお子さんに合った支援を設定し、丁寧な説明を心がけていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	3		4		勉強会のご案内をしていますが、参加出来ない方にも、個別で対応させていただきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	31	2				利用状況を直接お話をしていますが、ゆっくりお話する時間を作っていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	4		1		定期的に、個別面談でじっくりお話できる時間も作っていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	33				日常生活での困り事など親身になって共感いただき、支援してもらって助かっています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	6	2	9		保護者会はありませんが、月1回実施している「のびっこサロン」では、保護者同士の交流や情報交換ができますので、広くお知らせしていきます。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30	1		2		福島県福祉事業協会苦情解決委員会では、苦情に限らず、要望もお受けできます。玄関内に、受付箱も常時設置しておりますのでご活用ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	1		2		丁寧にお伝えできるよう努めて参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	3	1	4		機関誌「みらい」、ホームページで行事等の活動を掲載しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32			1		機関誌、ホームページへの写真掲載は、必ず事前に保護者・ご本人に承諾を求めます。また、幼稚園・学校等へ情報共有する際も、事前にお伝えして、承諾いただいた場合のみ、提供しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	3		4		保護者様への周知が十分でない状況にあり、年度初めに周知していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	4		6		年間の防災訓練の計画をしており、火災・地震・水害について実施。訓練を実施する日以外にご利用のお子さんについては実際に参加していない状況にあり、今後検討していきます。また、課題予定表の中に記載したいと思います。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	28	2		3		保護者様への周知が十分でない状況にあり、年度初めに周知していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	2		3		事故や怪我などが発生した際には、他事業所の看護師と連携を図りながら速やかに対応しています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	33					お子さんが、安心して通所できるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	32	1			毎回楽しみに通わせていただいております。	ありがとうございます。 お子さんが、楽しみに通所できるよう本人の興味・関心に合わせたプログラムを準備していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	33				10年以上お世話になっています。いつもていねいに本人に寄り添った支援をしていただいており、大変感謝しております。今後も引き続きよろしくお願いします。 本人の様子を見ながら、そのときに合った支援提供に感謝しております。	保護者様にも満足していただけるよう、療育の目的をわかりやすくお伝えしていきます。